

令和元年度 基礎技術研修 実施報告 [第4回]

- 研修名：令和元年度 基礎技術研修（コンクリート基礎）
- 実施日：令和元年11月28（木）～29日（金）
- 目的：コンクリートに係わる全体的な基礎説明、コンクリートに関する最近の話題、土木構造物実習、コンクリート体験（配合設計・生コンプラント見学・フレッシュコンクリートの性状試験体験など）を実施し、土木技術者としての技術力向上を図る。
- 受講者：8名（研修生8名）
- 評価点：受講者アンケートで平均
83.1点
（100点満点での高評価）



香川県生コンクリート工業組合・古田事務局長の講義



コンクリートプラント見学集合写真（アサノ五色工業(株)）

■意見（良かった点）

- ・スランプ12cm⇒8cmの経緯を知ることができて良かった。
- ・実際に現場で採取されたものを使って説明をしてもらえたため理解しやすいと感じた。

【コンクリートに関する最近の話題】

- ・スランプ、空気量測定、塩化物量試験、供試体作成等の試験を自分で体験させてもらったところが良かった。
- ・工場での生コンの生産体制・過程に触れ、今後業務等において関わる場合の留意事項になると思われる知識を得ることができた。
- ・プラントには入る機会がないのでいい経験になった。

【フレッシュコンクリート性状試験体験】

- ・実際の橋梁の一部やコンクリート構造物をみて説明してもらうため分かりやすい。

【土木構造物実習】



空気量測定体験



土木構造物実習



コンクリートプラント見学にて（アサノ五色工業(株)様）

■意見（工夫内容）

- ・配合設計がメインだと当初は考えていたため、その時間がほとんどとられていなかったのが残念だった。
- ・試験の説明より、配合設計の説明を優先して説明すればよかったと思う。
- ・演習問題中心にすれば、配合のことがよくわかると思う。